

# 第14回 大仙市優良建設工事表彰



姫神橋 橋梁補修工事



岩瀬・湯野沢地区道路等整備工事



高畑新山線・茶畑2号線歩道整備工事

大 仙 市  
令和3年6月24日

# 第14回 大仙市優良建設工事表彰式

と き 令和3年6月24日(木)

午後2時30分～

ところ 大曲庁舎3階大会議室

## 次 第

1. 開 式

2. 式 辞

3. 選考経過報告

4. 表彰状授与

5. 祝 辞

6. 受賞者謝辞

7. 閉 式

※ 記念撮影

## 第14回 大仙市優良建設工事表彰受賞者一覧

番号	工 事 名	施工場所	請負業者	代 表 者
				現場技術者
1	橋補修交一第1号 姫神橋 橋梁補修工事	大曲西根字中寺野 地内	秋田振興建設株式会社	代表取締役 <small>オハラ</small> 小原 <small>ゴロウ</small> 吾朗
				現場代理人 <small>タケムラ</small> 竹村 <small>カズヤ</small> 和也
2	宅造工一第1号 岩瀬・湯野沢地区道路等整備工事	協和峰吉川 字岩瀬・早稲田 地内	進藤建設株式会社	代表取締役 <small>シンドウ</small> 進藤 <small>アキラ</small> 章
				現場代理人 <small>タカハシ</small> 高橋 <small>ヨシジ</small> 義治
3	道交一第2号 高畑新山線・茶畑2号線歩道整備工事	長野字新山 地内	Takamitu株式会社	代表取締役 <small>タカハシ</small> 高橋 <small>アツミ</small> 篤美
				現場代理人 <small>オオタ</small> 太田 <small>マサキ</small> 征岐

# 第14回大仙市優良建設工事表彰

工 事 名 : (建道0018) 橋補修交一第1号 姫神橋 橋梁補修工事

施 工 場 所 : 大仙市大曲西根字中寺野 地内

請 負 業 者 : 大仙市大曲西根字嶋村60番地

秋田振興建設株式会社

代表取締役 小原 吾朗

請 負 額 : 51,080,700 円

工 期 : 令和2年7月3日 ~ 令和3年3月22日

推 薦 部 局 所 : 建設部 道路河川課

監 督 員 : 参事 佐藤 彰・主査 村木 圭太・主任 鎌田 雄晃

工 事 概 要 :	工場製作工	N=1式	橋梁塗装工	N=1式
	当て板補修工	N=1式	仮設工	N=1式
	伸縮継手工	N=1式		
	構造物撤去工	N=1式		

## 受賞者からのコメント

この度は、大仙市優良建設工事表彰を賜り心より深く感謝いたします。発注者関係各位のご指導と、地域の皆様方のご理解ご協力のもと、無事故・無災害で完成できましたことに厚くお礼申し上げます。

今般は、大仙市大曲地域の主要な橋梁工事に携わっての受賞であり、大変光栄なことと感じております。今後は、この受賞を励みとし、なお一層の研鑽を重ね、安全施工、品質と技術力の向上を目指すとともに、微力ではありますが地域の発展に寄与できますよう全社をあげて努力して参ります。



代表取締役  
小原 吾朗



現場代理人  
竹村 和也

## 表彰理由

本工事は、一級河川雄物川に架かる姫神橋橋梁補修工事である。

当て板補修工では、TCボルトに破断面が生じるため、業者提案によりTCボルトピントール仕上げにEZクリーナーを使用し、塗料の付着性と塗膜厚を確保したことで、塗装の耐久性及び防錆の向上を図ったほか、冬期間の施工であったため、綿密な計画工程を策定し早期に現場を完成させた。

また、安全教育訓練では、バーチャルリアリティによる災害及び作業事故を疑似体験し、安全意識を高めた。

現場及び施工管理資料からも丁寧かつ出来形、品質共に優良な工事である。



当て板補修工完成写真



EZクリーナーによる研磨状況



## 第14回大仙市優良建設工事表彰

工 事 名 : (建道0032) 宅造工-第1号 岩瀬・湯野沢地区道路等整備工事

施 工 場 所 : 大仙市協和峰吉川字岩瀬・早稲田 地内

請 負 業 者 : 大仙市協和峰吉川字半仙86番地の2

進藤建設株式会社

代表取締役 進藤 章

請 負 額 : 46,536,600 円

工 期 : 令和元年10月11日 ~ 令和2年5月22日

推 薦 部 局 所 : 建設部 道路河川課

監 督 員 : 参事 佐藤 彰・主幹 佐藤 重仁・主査 岩谷 友一郎

工 事 概 要 : (仮称)岩瀬・湯野沢団地1号線 W=6.0m L=151.5m  
(仮称)岩瀬・湯野沢団地2号線 W=5.0m L=78.9m  
農業集落排水本管布設 リブ付硬質塩ビ管φ150mm L=247.0m  
簡易水道配水管布設 ポリエチレン管φ50mm L=246.1m

### 受賞者からのコメント

この度の受賞にあたり、監督員並びに各関係機関の皆様方また、工事に協力頂いた地域の皆様に心より感謝申し上げます。

本工事は、雄物川河川改修に伴う移転住宅造成工事であり、道路上での既設水道管、及び下水道管を接続するなど施工方法と安全対策に工夫を要しました。その工法等に対し、高い評価を頂いたことは大変光栄であります。

今後は、この受賞を励みとし更なる技術力の向上を目指すとともに、地域の発展に寄与できますよう努力して参りたいと思います。



代表取締役  
進藤 章



現場代理人  
高橋 義治

### 表彰理由

本工事は岩瀬・湯野沢地区河川減災対策事業における宅地造成インフラ整備工事である。

新設道路側溝の施工では、継ぎ目を伸縮目地にすることにより、温度変化による損傷を軽減し、雨水排水機能向上と品質確保を図った。

また、道路、簡易水道及び農業集落排水など多種にわたる施工であるため、ドローンによる空撮写真を利用し、重機の配置や資材搬入経路の計画を綿密に策定した。

現場及び施工管理資料からも丁寧かつ出来形、品質共に優良な工事である。



ドローンによる空撮完成写真



伸縮目地施工状況

# 第14回大仙市優良建設工事表彰

工 事 名 : (建道0032) 道交-第2号 高畑新山線・茶畑2号線歩道整備工事

施 工 場 所 : 大仙市長野字新山 地内

請 負 業 者 : 大仙市長野字新山92番地1

T a k a m i t u株式会社

代表取締役 高橋 篤美

請 負 額 : 28,943,200 円

工 期 : 令和2年8月7日 ~ 令和3年1月15日

推 薦 部 局 所 : 建設部 中仙・太田建設水道事務所

監 督 員 : 所長 田中 勲男・副主幹 小松 慎吾・主査 田村 由利子

工 事 概 要 : 施工延長 L=138.30m

作業土工 N=1式 付帯工 N=1式

可変勾配側溝 L=132.6m

歩車道境界ブロック L=138.3m

歩道部舗装 A=323.0m<sup>2</sup>

## 受賞者からのコメント

この度は、大仙市優良工事表彰の栄誉を賜り、深く感謝するとともに、ご指導頂きました監督員関係者の皆様、ご理解とご協力を頂きました地域住民の方々に心からお礼申し上げます。

本工事は中学校付近であり、登下校時の生徒の安全に十分配慮し、無事故無災害で完成する事が出来ました。

本受賞を従業員一同、今後の励みとし、更なる技術・品質の向上、安全施工を念頭に地域社会に貢献できるよう研鑽して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



代表取締役  
高橋 篤美



現場代理人  
太田 征岐

## 表彰理由

本工事は、高畑新山線及び茶畑2号線の歩道整備工事である。

施工箇所は住宅地であり、国土交通省新技術情報システム登録されているI N D R搭載極低騒音機及びA I S機能付きバックホウを使用し、機械騒音とCO2排出量の軽減に努め、作業員と地域住民の環境衛生の向上に努めた。

また、歩車道境界ブロック施工も、業者提案により国土交通省新技術情報システム登録の目地フォームを使用し、作業時間の短縮とコンクリートの伸縮によるひずみを軽減し、目地施工の品質向上を図った。

現場及び施工管理資料からも丁寧な施工が確認でき、工事全般にわたり評価できる優良な工事である。



完成写真



I N D R及びA I S搭載バックホウ

第14回 大仙市優良建設工事表彰式出席者名簿

No.	役職名	氏 名	備 考
1	秋田振興建設株式会社 代表取締役	小 原 吾 朗	No.1 受賞者
2	秋田振興建設株式会社	竹 村 和 也	No.1 現場代理人
3	進藤建設株式会社 代表取締役	進 藤 章	No.2 受賞者
4	進藤建設株式会社	高 橋 義 治	No.2 現場代理人
5	T a k a m i t u株式会社 代表取締役	高 橋 篤 美	No.3 受賞者
6	T a k a m i t u株式会社	太 田 征 岐	No.3 現場代理人
7	大仙市議会 議長	金 谷 道 男	
8	大仙市議会建設水道常任委員会 委員長	佐 藤 育 男	
9	市 長	老 松 博 行	
10	副市長	佐 藤 芳 彦	
11	上下水道事業管理者	今 野 功 成	
12	総務部長	舩 谷 祐 幸	
13	建設部長	今 和 則	
14	協和支所長	堀 江 孝 明	
15	中仙支所長	斎 藤 秋 彦	
16	道路河川課長	京 野 和 明	
17	中仙・太田建設水道事務所長	田 中 勲 男	
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			